

第3号

平成21年 5月30日

明治大学校友会
船橋地域支部会報

発行人：堀越 好夫

〒273-0021
千葉県船橋市海神
3-30-5-601



Meiji
Uni
versity

暁の鐘 ふなばし

来年発行予定第4号に投稿
ご希望の方は、
編集担当 鈴木まで

会報第3号発刊にあたり

支部長 堀越好夫

明治大学校友会船橋地域支部は創立以来一期四年会員の親睦融和を旨に大過なく終わることが出来ました、これは一重に皆様方のご支援ご協力の賜と心よりお礼申し上げます、昨年の暑氣払い、忘年会には多くの会員が参加してそれぞれの近況や趣味などを披露していただき、またカラオケを歌って懇親会が盛会裏に終わりました。その他の事業ではゴルフ大会・麻雀大会・船橋競馬場見学会など愛好者が集まって楽しんでおりました。今年度は会員相互の趣味・特技を生かした事業計画を立案して一人でも多くの方々に参加して頂き校友各位の親交を深めるとともに、船橋地域支部発展のためにお力添えを下さいます様お願い申し上げます。

明治大学全国校友秋田大会報告

支部長 堀越好夫

平成二十年九月十三日全国校友大会の前日、全国から支部長・地域支部長懇談会が秋田平安閣にて開催された。長堀理事長の「明治大学の将来計画」と日高常勤理事の「ブランド力強化と広報戦略」と題しての講演があった。

明治大学はトップスクールを目指し、三万人の大規模総合大学を造るべく改革をおこなっている。当日新地域支部の支部旗授与では、千葉県は鴨川・八千代・市原が新しい仲間に加わりました。

九月十四日(日)は全国から九百有余名が秋田キャッスルホテルの集まり、記念式典開始に先立ち大会旗を元明治ラグビー名選手「瀬下和夫(S56卒)」氏が現役当時のジャージ姿で緊張した面持ちで中央壇上まで満場の拍手の中を堂々と進んだ姿が印象的でありました。

式典は、寺田秋田県知事・佐竹秋田市長を迎え、九十四歳青木会長のユーモアを交えた「教育振興協力資金」の目標達成への執念の挨拶があり、続いて長堀理事長・納谷学長の挨拶・来賓による秋田PRを織り込んだ祝辞を頂いて、最後に来年の開催地富山県松原支部長の「いつペン来られ！越中富山へ」の呼びかけで第一部を終了。第二部記念講演は、宮下俊一医学博士の「津波が変えた私の人生」と題し昭和28年から47年間、北海道浜中町で広範囲で僻地を一人で八千人の町民を相手に医療活動を行ったその間のさまざま出来事の実話に感動して話を聞きながら涙を払う校友もおりました。この体験談は、北海道新聞社刊「霧多布人になつた医者」の著作

になっております。私も一冊購入してありますので読んで見たい方はご連絡下さい。



明治大学「教育振興協力資金」

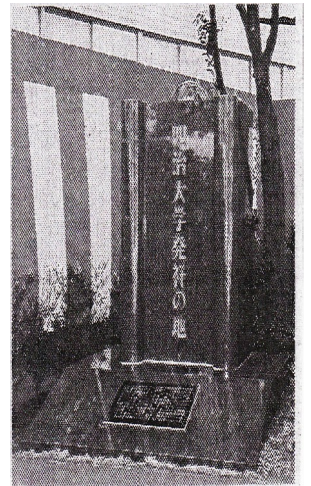
「寄付のお願い」
懸案の募金活動について

支頂 会 員 各 位 貴 重 な 協 力 を
部 員 各 位 貴 重 な 協 力 を
に 関 心 持 ち 支 援 願 望 有 意 者
の 募 集 を 希 望 申 し 上 げ ます。
お 金 的 支 援 願 望 有 意 者 の 募
集 を 希 望 申 し 上 げ ます。
お 金 的 支 援 願 望 有 意 者 の 募
集 を 希 望 申 し 上 げ ます。

母校明治には、創立と冠した祝日が二回あることをご存知だろうか。一月十七日の創立記念日、十一月一日の創立記念祝日がそれぞれある。しかし、この両者、いささか成立の趣を異にしている。

、創立者岸本・宮城・矢代の三青年司法官は、フランスで学んだ法知識育成のため宮城宅（麹町区上六番町三六番地）を拠点とし、校舎を探し求めた。明治十三年のことである。間もなく近隣の同区有楽町三丁目に所在する旧島原藩松平忠和（徳川斉昭の一六男、將軍慶喜とは兄弟）の上屋敷跡地奥書院（三一坪）を借り、ここを校舎とすることに決した。

当時の学生の回顧談によれば、旧藩邸の大門を洋風の門に改築し、創立者たちがここに明治法律学校の看板を掲げた。十四年一月十七日の開校である。筆書きの「明治法律学校設立ノ趣旨」が卓上に公示されていたという。教室は畳を上げた板の間に腰掛があり、教壇には粗末な椅子があるのみ。貧相ではあったが、創立者も集まった学生四四名もともに開校を喜び、意気軒昂たるものがあつた。現在、ここには「明治大学発祥の地」と刻まれたモニュメントが建つ。



、かの関東大震災により母校明治は全施設・図書六万冊を焼失した。巷間、再興不能とまで囁かれたというが、学生の精力的な復興活動にも助けられて、早くも大正十三年一月に仮校舎で講義再開以後徐々にではあれ昭和初頭までに諸施設の建設が進んだ。しかし被害が余りにも大きく資金不足が続き、「大学ノ生命」たる図書館の設立が後回しとなる。これを不満とした学生は、五年十一月に同盟休校を強行、要求事項の一つに「図書館建設の促進」を掲げた。これに対し大学当局は、来るべき創立満五〇周年記念事業（昭和六年十一月一日）の一環として、図書館建設を約する。と同時にこれを実現するための五〇万円の資金募集を開始した。ところが折りしも昭和恐慌に見舞われ募金は不振であつた。そこで大学当局では、早稲田の先例にならい天皇下賜金を受けることを考え、六年十月二十九日に宮内庁に上申する。二日後には一万円下賜の通達があり、同日受領

した。この助けもありやや遅れたが七年三月に図書館の一部が竣工する。しかし、なお資金不足が続き、当初の計画通りに完成をみることはなかった。

それはそれとして、九年三月にいたり、大学当局は創立五〇周年および下賜金受領を記念し、創立記念祝日の制定を画策、それを十一月一日とすることに決定した。この背景には、忍び寄る戦時体制に向けて、大学の思想統一を強化しようとする狙いがあつたのかもしれない。

以上、一月十七日の創立記念日は創立者・学生の内から溢れんばかりの喜びを祝日の源流としている。これに対し十一月一日の創立記念祝日は、作務的上から作り出された祝日であるといえよう。恩賜図書館も建て替わつた今日、この祝日は戦前の名残りに過ぎないように思われるのだが如何。



図書館

校友会の皆様大変ご無沙汰しております。私は仕事の関係で約二年間、船橋を留守にし、タイに駐在しておりました。タイでの暮らしぶりについて起稿を依頼されましたので、自分なりに思いつくまま簡潔に書いてみたいと思ひます。

タイについては皆様方もご存知の方が多くかと思ひますが、国土は日本の約1.4倍、人口は約半分の約6千万人であり、同じ仏教国です。また歴史的に日本との親交も深く、経済活動関係のみならず、タイ国王家と日本の皇室は現在も公私にわたり親密な関係が続いているそうです。

という訳で「日本人ともしっかりと相性がいい外国人はタイ人」という言葉も囁かれています。ここからは仕事における奮闘ぶりを書いてみたいと思ひます。私は自動車会社に勤務しており、担当職務はディーラー経営サポートのノウハウを現地人スタッフに教え込むことでした。個人的に感ずるところ、タイ人はある面我々日本人を尊敬しているところが感じられ、仕事のやり方さえ教えれば、素直に聞き入れ実行に移してくれるところがあ

二十一年の町会活動を振り返って
 返って（船橋市藤崎台町会）
 齊藤和夫

昭和63年
 4月に2回目の町会長
 の役目をお引受けして
 から、本年4月に行われた総会に
 て、次期会長と交代するまで約20
 年間職務を遂行して参りました。
 就任当初は若干の戸惑いを感じて
 りましたが、この時まで2年間
 ほど無任所の本部役員を務めて参
 りましたので、比較的スムーズに
 他の役員とも打ち解けて活動に入
 ることが出来ました。



当地は比較的大きな土地の所有者
 があり、これ等の方々の意見を
 参考にしながら、町会の運営を進
 める必要があります。会長に就
 任後地元の人会にあつたゲート・
 ボール部に加え、ここで知りあつ
 た数名の方々には長い間色々とい
 協力をお戴きました。これらの方々
 との協力によって進められた種々
 の町会行事などは、現在の町会運
 営の基礎になつていると言つても
 過言ではないと思ひます。
 私の前任者が成就出来なかつた
 集会所の改修工事が、私にとつて
 就任して最初の大きな仕事でした。
 この期間中前述の方々はその支え
 として多くの人が嫌がる事を進ん

でやつてくれました。終生忘れえ
 ぬこととして私の脳裏に刻まれて
 おります。



人々の繋がりは、この様な事柄
 を経てじよじよに築かれて参りま
 した。

町会関連の事柄は、この町会の
 なかでのことに止まらず更に、前
 原自治連合協議会や更に船橋市自
 治会連合協議会などの役職に関
 係するに従つて広がつて参り、人
 的関係も之に従つて膨らんで参り
 ました。この間に接し種々の繋が
 りを持つことになつた、多くの方々
 より頂戴した数々の教訓処世法な
 どは、私にとつて最も大切な宝物
 と言えると思ひます。

地域支部交流ゴルフ大会

昨年12月15日（月）澄みきつた
 青空のもとシニア世代8人が、メ
 ンバー満洲さんの紹介で千葉新日
 本ゴルフ倶楽部に集まりました。

当日は、この冬一番の冷え込み
 で霜が降りた天候でありましたが
 幸い無風状態のなかで行われまし
 た。外房コースは、丘陵の雄大な
 ホールで距離がありフェアウェイ
 も広々としておりグリーンも大き
 く、変化に富んだ設計になってお
 りました。飛ばし屋・正確なショツ
 トする人・ドライバー・アイアン・
 パター等それぞれ得意なクラブを
 使いながら、OB・池ポツチャ・
 バンカー・ラフに悩まされ、好プ
 レーと珍プレーの続出であり和気
 藹々のなかキャディさんの優しさ
 に助けられプレーを終了しました。

（幹事：満洲・六澤）



平成二十一年度ゴルフ大会ご案内

日時 平成21年7月28日（火）
 場所 ムーンレイクゴルフクラブ
 （旧イトーピア千葉ゴルフ倶楽部）

スタート9時6分より3組
 プレー費 八千円（乗用カート・
 セルフ・昼食付）参加費二千円
 交通手段 東船橋駅北口に午前
 7時ごろ集合し、マイカーに分
 乗してゴルフ場に行く予定
 参加申込 6月28日（日）まで
 に幹事へお申し込み下さい
 幹事 満洲 良二 電話四六二一〇二

MMCクラブ、発足！

遊ぶことは大好きな明治OB、
 昨年9月、12名で発足しました。
 M（明治大学）M（マージャン）
 C（コミュニケーション）の名の
 下、偶数月の第2土曜日、場所は
 文化ホール向かいの麻雀荘「トッ
 プ」で定例会を開催しています。
 メンバーの強い要望で、現在は
 毎月第2土曜日午後2時から楽し
 んでいます。

半チャン4回の順位点数（1位
 5点、2位3点、3位2点、4位
 1点）の合計点で順位を競います。
 新年度第1回目の6月13日は、
 メンバーだけでなく皆さんを含め
 た大会にしますので奮つて参加
 ください。
 申し込みは、5月30日（総会）
 から6月10日まで
 会費千円 幹事 小山澄夫（携
 帯090-9958-3714

ラグビーと私

四十七年 農学部 卒

宇都和人

「トライイ」
こども達の大きな声、元気な声が
グラウンドに響き渡る。

ここは、船橋市内でも数少ない芝
生ラグビーグラウンドが3面ある自
衛隊の演習場である。訓練にラグ
ビーを取り入れている自衛隊の地
域との交流として、日曜日の午前
中に利用させてもらっている。

今日も、ラグビー体験の親子が見
学に来ている。

体験後、「おもしろかったかい」
「うん、来週も来たい」そのこと
ばを得るため、保父さんを務める
のが私の役目である。

現在、40歳以上が中心の大人約40
名と就学前4歳から6年生までの
こども約60名の会員から成り立
ち、この船橋市で20年前から存
在している我が国（船橋ラグビー
クラブ）が、市内唯一のラグビー
クラブチームである。

船橋では、「サッカーの市船」
で代表されるようにサッカーが盛
んであり、ラグビーの知名度はい
まひとつといわざるを得ない。

たとえば、船橋市民は、トップリー
グのクボタスピアーズのグラウンド
が市内に存在することを何人知っ
ているのだろうか、
「ラグビーは、危険なスポーツで

ある」そんな誤った認識をお持ち
の方がたくさんいる。見るのはい
いが、やるのはどうもと感じてい
る人が何と多いことか、これも、
土のグラウンドしかない学校の影響
もあるのでしょうか。

「おつとして、ラグビーを国技とし
ているニュージールランドに遠征し
たとき、そこらじゅうで、子供た
ちが日本での野球と同じようにラ
グビーボールで遊んでいました。

こどものラグビーは、キャッチボー
ルと鬼ごっこと相撲を組み合わせ
たものであり、チームのために自
己犠牲の精神を発揮し、少しの勇
気を体であらわすことであると私
は思っています。

この歳になっても、指導している
エネルギーの源は、2つあります。
1つは、「引つ込み思案だった子
が明るくなりました。」「人の気
持ちがわかり、礼儀正しくなりま
した。」「とのお母さんの感謝の言
葉、2つめは「友達がたくさん出
来た。」「明治や早稲田でラグビー
やりたいな。」「子ども達の言葉で
す。

どうか、お子さん、いや、お孫さ
んを「強くたくましい子に」
「人の気持ちのわかる優しい子に」
「礼儀正しい子に」 「明治でラグ
ビーをやらせたい」と思いの皆さ
ん、私が引き受けますから、どう

ぞ申し付け下さい。

高校でラグビーを始め、大学では
学費を稼ぐため、ラグビーを断念
せざるを得なかった私としては、
せめてラグビーボールを通して、
子供たちと遊ぶことで、少しでも
地域貢献が出来れば本望と思っ
ています。

最後になります、このシリーズ
から、明治大学の指導者が、藤田
から吉田に代わります。心のそ
こから応援したいと思えます。
「一歩、前へ」



以上

M M C クラブ、発足！

遊ぶことは大好きな明治OB昨
年9月、12名で発足しました。
M（明治大学）M（マージャン）
C（コミュニケーション）の名の
下、偶数月の第2土曜日に、
場所は文化ホール向かいの麻雀荘
「トップ」で定例会を開催して
います。

メンバーの強い要望で、現在は、
毎月第2土曜日午後2時から楽し
んでいます。

半チャン4回の順位点数（1位
5点、2位3点、3位2点、4位
1点）の合計点で順位を競います。
新年度第1回目の6月13日は、
メンバーだけでなく皆さんを含め
た大会にしますので奮って参加く
ださい。

申し込みは、5月30日（総会）
から6月10日まで
会費千円 幹事 小山澄夫（携
帯090-9958-3714）

会報第四号（平成二十二年発行予定）
投稿記事募集について
会員各位の応募をお待ちします

来年5月発行予定の会報第四号
に掲載希望の記事・写真などあり
ましたら早めにお知らせ下さい。

編集担当 鈴木英男

FAX 423・4568